

# 高付加価値のビジネスを

今後の3R政策で慶大・細田教授

## エコスタッフ・ジャパン講演会



細田教授

エコスタッフ・ジャパン(ESJ)は先月22日、4周年記念講演会を都内で開催し、慶応大学の細田衛士教授が「今後の3R政策とESJのあり方」をテーマに講演した。以下、その概要を紹介する。

日本の市場経済は成熟しており、動脈経済では早くから標準化、スケールメリットの活用が行わ

れてきた。いまは10年前と全く違う状況にあるが、静脈ビジネスは旧来の古い商慣行に依存し

必要だが、廃棄物処理業の民間ネットワークを組織するESJではまとめて仕事が取れる仕組みを構築している。また、PCリユース・古紙リサイクルと情報セキュリティの組み合わせや、異種の廃棄物の同時処理体制など自社の高付加価値的な合わせ技を考え出す必要がある。

ており、透明で標準化したビジネス慣行がない。量だけで勝負していると、これからの3R政策に対応できないだろう。自分にはないものを補うパートナーとの連携が

付加価値を作り出して組織化し、製品と供給のネットワークを構築することが重要だ。